

もし自分がもう一度
大学生になれるなら、
迷わずココを選びます！

JSAFカウンセラーが
選んだ



JSFAFカウンセラー

Miki

安全で快適。

学生のために設計された街のような大学

初めてUC San Diegoのキャンパスを歩いた時、思ったのは「ここで生活できたら最高。安全で便利」ということでした。語学研修施設のすぐ隣には医学部・図書館・学生向けのショッピングモールが並び、徒歩6分のUniversity VillageにはWhole Foods、薬局、郵便局、銀行、携帯ショップ、レストランなど、生活に必要なものが全て揃っています。学生アパートメントに住めば衣食住が完結し、さらに治安も非常に良好。キャンパス情報が瞬時に学生に通知が入る仕組みもあり、安心して過ごせる環境です。施設も今まさにアップデート中で、語学研修プログラムに入るビルは2年前に完成したばかり。環境配慮が徹底されていて、省エネシステムや給湯スペースも整い、無料のウォーターサーバーも使い放題。教室は美しく設備が整い、音響も映画館のようです。

英語研修は、現地学生との交流やゲストスピーカー、フィールドトリップなどがあり、キャンパスライフを味わいたい学生には最適。そして何より、サンディエゴの人々は驚くほど親切。コーヒーショップで悩んでいたらすぐ声をかけてくれるような土地柄で、留学生にとって大きな安心材料になります。生活・安全・利便性・学び、すべてがバランスよく揃っているキャンパス。

もしもう一度大学生になれるなら、私は迷わずUC San Diegoを選びます。



まずはここから
始めよう

留学への第一歩はここから始まります

[無料留学
カウンセリング](#)

[募集要項](#)

カウンセリング資料
ダウンロード

[JSAF留学説明会情報](#)

大学のキャンパス内
またはオンライン

JSFAFカウンセラー

Yutaro

アメリカの自然豊かな地方の大学だからこそ
経験ができる豊かな留学生活

Salisbury Universityはアメリカ・東海岸、メリーランド州東部の小さな街にある公立リベラルアーツ系4年制大学です。街の中に大学がすっぽり入っているような環境のため、治安もよくキャンパス周辺にはレストランも多くあり、少し足を延ばせば大きなショッピングモールもあり生活には十分な環境です。

休日にはワシントンD.C.にも遊びに行くことも可能ですし、車で30分ほどの距離にあるOcean Cityは東海岸のザ・ビーチリゾート。小さな大学ですが、「アメリカ」を満喫することができる大学の一つです。

大西洋に近い場所にあるため、Crab Cake（カニの身をハンバーグのようにグリルした料理）が有名で、カフェテリアでは”Lobster Day”があり、なんと一人一尾、茹でロブスターを振舞われる日もあります。「食」も留学の楽しみの一つ。ぜひ”Steak”だけでなくSea Foodも楽しんでください。

学生数は7,500人ほど。留学生も少ないのですが、開講されている日本語の授業にボランティアとして参加し、「英語を勉強する日本人」と「日本語を勉強するアメリカ人」が言語の垣根を越えて交流をしているJSAF派遣生もいます。大学の学長がJSAF派遣生をご自宅に招待してくださり、Dinnerを振舞ってくださったり、International Officeの方が中心となり、Pre-Departure Orientationの実施、空港までのお迎え、現地到着後には近くのWalmartで新生活スタートに必要なもののお買い物まで、勉強面はもちろん、留学生活のサポートもしっかりしてくださるので初めての留学の方も安心して派遣できる大学です。

もしもう一度大学生になれるなら、私は迷わずSalisbury Universityを選びます。





JSAFカウンセラー
Yusuke

テネシー工科大学

主な出願資格

学部留学 GPA:3.0
英語力: IELTS(学部スタート5.5/語学スタート5.0)
語学留学 GPA:不問 英語力:不問

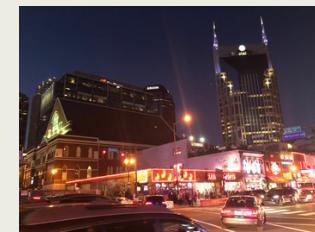
[人々の温かさを感じながら安心して学べる留学先](#)

留学先としてアメリカを考えると、ニューヨークやカリフォルニアなどをイメージしますが、テネシー州には、留学先として魅力的な環境が数多く整っています。人々の特徴としてサザン・ホスピタリティ（アメリカ南部のおもてなし精神）にあふれ、とてもフレンドリーです。テネシー州はカントリーミュージック発祥の地として知られ、「テネシーウルツ」をはじめ、州歌の数が全米で最も多いのも特徴です。音楽の街として知られる州都のナッシュビルや世界遺産に登録されているグレート・スモーキー山脈国立公園など豊かな自然に恵まれた環境がたくさんあります。アメリカ文化を肌で感じながら、週末にはハイキングやロードトリップを楽しむこともできます。

テネシー工科大学はテネシー州郊外の「クックビル」という大学街に位置しており、犯罪率が低い都市のひとつで治安も良いです。「工科大学」という名称ですが、全米大学ランキングにランクインしている総合州立大学で文系科目の専攻も豊富でこれまでたくさんの文系学部生の留学先として選ばれてきました。緑あふれるキャンパスでレンガ造りの建物と自然のコントラストがとても綺麗です。

大学には日本の文化や歴史が好きな人が集まるJapanese clubがあり、昨年帰国したJSAF派遣生はこちらのクラブに参加し、現地の学生との交流を楽しんだそうです。

温かい人々と学びの環境が整ったテネシー工科大学。留学先の候補に加えてみてはいかがでしょうか？



JSAFカウンセラー
Marisa

ブリティッシュコロンビア大学

主な出願資格

学部留学 GPA:3.3
英語力: IELTS:6.5
語学留学 GPA:不問 英語力:不問

[カナダ屈指の名門大学](#)

[国内最大級の充実した施設を誇るキャンパスに留学](#)

初めての留学先としても人気なカナダ。特にバンクーバーはカナダの中でも特に治安の良い都市としても知られていて、住みやすい都市世界第1位に5年連続で選ばれるなど、暮らしやすさにおいても高く評価されています。バンクーバー市内から約10分程度の場所にあるスタンレーパークでサイクリングやお散歩を楽しむことができ、ダウンタウンへ行き観光も楽しむことができます。

留学生も安心して生活ができるバンクーバーの西側に位置しているのが、ブリティッシュコロンビア大学です。2つのキャンパスがあり、キャンパス自体が一つの街のように発展しています。大学敷地内には、森林やビーチがあり、自然を感じながら勉強に励むことができます。

学生の数は約6万人と大規模な国内外でも高い評価を得ているブリティッシュコロンビア大学では、野外活動やアクティビティも豊富です。アクティビティへ参加することで、語学力向上だけでなく、交友関係が広がる貴重な機会もたくさんあります。ぜひ一步踏み出し、様々なアクティビティに参加してみて下さい。

留学は語学力向上だけでなく、「人の出会い」があるのも留学の醍醐味です。私自身、大学時代の友人とは今でも定期的に連絡を取り合ったり、ホストファミリーに会いに行くくらい、素敵な方々との出会いがありました。日本に居たら出会う事でない方々との一期一会も大切に過ごしてもらえた嬉しさです。

そして、現地で困ったことがあっても安心してください。現地のスタッフさんは皆さんとても親切で親身にサポートしてくれます。International Programs Officeで質問したり、International Academic Advisorがいるので、留学生のアカデミック面での悩みにも一緒に向き合ってくれます。もしも、もう一度大学生になれるなら、私は迷わずThe University of British Columbiaを選びます。



一般財団法人 JSAF
Global Academic Education

[無料留学
カウンセリング](#)

[募集要項](#)

カウンセリング資料
ダウンロード

[JSAF留学説明会情報](#)

大学のキャンパス内
またはオンライン